

報道資料

令和4年9月1日

消防救急課 担当：岡田 電話：0742-27-8423(ダイヤルイン) 内線 2280

健康推進課 担当：小嶋 電話：0742-27-8662(ダイヤルイン) 内線 2930

防災統括室 担当：中野 電話：0742-27-7006(ダイヤルイン) 内線 2270

熱中症への注意呼びかけについて

今年初めての熱中症疑いによる死亡事例の報告がありました。

熱中症は予防が大切ですので、水分や適切な塩分補給を行うなど日頃からご注意ください！

1. 熱中症の救急搬送後の死亡事案について

○消防本部救急隊からの情報

消防覚知時間：令和4年8月31日（水）13時12分

年代：70代 性別：男性

発生市町村：葛城市 場所：畑

発生時の状況：畑で倒れていたところを通行人が発見、119番通報された。

発見時、傷病者は意識、呼吸が無い状態で、マスクは着用していなかった。

医療機関へ搬送されたが、31日死亡が確認された。

※上記死亡事案については、消防本部救急隊からの情報であり、搬送時に医師が熱中症と判断したものを注意喚起のために紹介するもので、確定診断ではありません。

(参考) 8月31日の奈良市の最高気温 36.3度(气象台等による観測)

※現場周辺のアメダス・气象台等による気温観測地点は、奈良、針、大宇陀、五條、上北山、風屋
熱中症警戒アラートの発表状況：発表なし

8月31日の暑さ指数 27.5 ・警戒基準(環境省熱中症予防情報サイトから)

2. 熱中症の予防対策

○新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用は基本的な感染防止対策として重要ですが、屋外では、熱中症防止の観点から、人との距離(2m以上を目安)が確保できる場合は、マスクをはずしましょう。

○外出時は涼しい服装や日傘や帽子で暑さを避けましょう。

○熱中症警戒アラートが発表されているときは、なるべく外出を控えましょう。

○家の中では、昼夜を問わずエアコンなどで室温を調整し、こまめに換気しましょう。

○日頃からこまめに水分補給し、栄養バランスの良い食事と体力づくりをしましょう。

熱中症を疑った時(めまい、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い)は・・・

- ・涼しい場所へ避難
- ・衣服をゆるめ、からだを冷やす(首の周り、脇の下、足の付け根)
- ・水分補給(スポーツドリンクなど)

自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

(参考) 熱中症の救急搬送状況

○過去の搬送状況との比較

比較時期	※前週までの累計(うち死亡事案数)
令和4年度8月第4週まで(4/25~8/28)	908件 (0件)
令和3年度8月第4週まで(4/26~8/29)	554件 (0件)

※今週の集計結果は9月6日公表予定です。